

Doshisha

Glee Club



定期演奏会

THE 64TH

DOSHISHA GLEE CLUB

ANNUAL CONCERT

大阪厚生年金会館中ホール 1968. 12. 14(土) 6:00 P.M.

京都会館第一ホール 1969. 1. 11(土) 6:00 P.M.



御 挨 拶

本日は御多忙の折、私ども同志社グリークラブ第64回定期演奏会に御来場戴き、ありがとうございます。創立以来幾多の困難を乗り越えて歌い続けてくることが出来ましたのも、皆様の暖い御支援の賜物と深く感謝しております。

歴史の流動の中に厳然と存在する偉大な天才の作品や民族の素朴な生活の歌はそれ自身、かおり高い味わいをもっています。と、同時にそれは私どもの生のオブジェであり、創造を通して生そのものであります。

その意味で私どもの今宵の演奏から、生とかおり高い音楽を少しでも感じとっていただければ、私どもこれにまさる喜びはございません。

同志社グリークラブ

Message

同志社大学学長代行

齋 藤 亥 三 雄

ご あ い さ つ

本学には学生諸君の音楽団体は多数あってそれぞれ独自の方法で各方面に活躍しております。本日演奏いたしますグリークラブもまたその一つであり、こうした団体としては最も古い伝統に立ち、輝かしい歴史を堅持しています。当クラブの源流は遠く、学園創立当時の宗教音楽を基として芽生え、発展してきたものでありまして、過去いくたびか学生コンクールにおいても輝かしい栄誉を勝ち得ていることは誠によろこびとするところであります。これもひとえに部員諸君の不断努力もさることながら、先輩ならびに関係各位の暖かいご支援の賜物と感謝しております。

さて、現代社会は稀にみる経済高度成長の時代であり、社会はめまぐるしく移りかわる中でややもすれば人間的な調和を見失いがちであります。トゲトゲしい風潮を膚に感ずるいまほど人間性の回復一心の調和を望まれるときはありません。

今宵グリークラブが皆様の暖いご理解の上に本来の精神を発揮して、技術面は勿論、部員相互の心と心のハーモニーを奏でるわけですが、この楽しいひとときが、そういった意味でも実りの多い催しとなるよう祈る次第であります。

同志社グリークラブ顧問

遠 藤 彰

第64回定期演奏会によせて

11月も末に近づくと京都の秋色もいよいよ濃くなってくる。グリークラブの定期演奏会のシーズンである。春以来の練習研さんの成果のすべてがここで問われる。晩秋の古都の優雅さとグリークラブのひたむきな演奏の見事さは、わたくしどもの視覚と聴覚を通して美の世界を開示してくれる。こういう世界を毎年変ることなく楽しむことができるのは、われわれの大きな喜びである。現代はめまぐるしく変転しつつある。あらゆる価値が問い直され、倒立せしめられ、既成の体系が崩壊を余儀なくされる。しかし、自然と芸術の織りなす美しさは、厳しい歴史の現実に参加しつつ生きるわれわれの生を豊かにするとともに、歴史の方向を洞察する英知を与えてくれるはずである。変化と激動の時代にあってこのようなことは、まことに大切なことである。

グリーの諸君、胸を張り声高らかに歌いたまえ。われわれは期待と共感をもって諸君の歌声に和するであろう。

(同志社大学神学部長)

関西合奏連盟理事長

長 井 齊

同志社グリーの魅力

同志社大学グリークラブが、わが国合唱界の大先輩であり、名門であることは今更云うまでもないことであるが、かく申す私にしても、何をか隠そう、半世紀を越える今日も、なおこの道に入り浸しになっているのは、実に、初期同志社グリーのくすしきハーモニーに魅せられてのことであるのを告白するにやぶさかではないのです。

現在、全国的に名を知られている同志社出身の所謂合唱狂は、私の知る限りに於てさえ、10指に余るほどあるが、そのような立場から見ても、同志社グリーには何か不思議な合唱への雰囲気があるのに違いないと考えめぐらしているのです。

最近、幸にして、度々グリーの演奏を聴く機会に恵まれているのですが、声量、音色に一段の磨きがかけられている表現の中に、なお且つ、純真、素朴と云った気風の漂っているのを覚え、誠に爽快に感じるのです。そんなわけで、同志社グリー演奏に共感を催す愛好家の多いのは、恐らく、このことによるのではなからうか、と云うようなことを考えていると、今日、このステージで、それらの独自の持味が、どのようなかたち、姿になって展開されるのだろうか、つきぬ興味と期待とをもって、この座席で私は諸君の熱演を聴こうと待ち受けているのです。

東西四大学合唱連盟

第64回定期演奏会おめでとうございます。

私共、東西四大学合唱連盟が産声を上げてから、はや17年も過去ってしまいました。その間、多くの先生、先輩諸氏に支えられながら、四大学のメンバー相互の信頼と、音楽に対する激しい情熱とによって、幾多の困難を、乗り越えて、どうにかここまで成長してまいりました。

今宵、ここに私共の仲間であり、良きライバルでもある。同志社グリークラブが、誕生日とも云うべき定期演奏会を迎えましたことは、東西四大学合唱連盟にとりましても、大きな喜びであります。

6月に共に同じステージに立った同志社グリーが今ここに、成長と発展の為のステップを登ろうとしております。そして私達は彼らのステージを、期待と興奮をもって静かに見守りたいと思っています。

これからの同志社グリークラブの発展を願い、来る6月の再会を楽しみにしながら……

Programme

Doshisha College Song

W. M. Vories
Carl Wilhelm

I Messe Solennelle de Sainte Cecile

Kyrie

Gloria

Credo

Ossertory (Organ)

Sanctus

Benedictus

Agnus Dei

指揮 桑 山 博

ピアノ 福 永 陽 一 郎

オルガン 嘉 乃 海 隆 子

作曲 Charles Gounod

編 曲 福 永 陽 一 郎

II Glee's, Madrigals and Airs

How Merrily We Live

Michael Este

The Bells In The Steeple

Giuseppe Sammartini

Which is the Properest Dayoto Drink

Thomas Arne

Punch

Thomas Arne

We Be Soldiers Three

Free man

Turn, Amarillis, To Thy Swain

Thomas Brewer

指揮 桑 山 博

編 曲 M. Barthlemew

— Intermission —

Programme

III 男声合唱のためのコンポジション III

鱸 (とも)

羯 鼓 (かっこ)

引 き 念 仏

指 揮 福 永 陽 一 郎

作 曲 間 宮 芳 生

IV 「十の詩曲」による六つの男声合唱曲

雄々しく進もう

果てなき荒野

死 刑 の 戦 士

怒 り の 日

鎮 魂 歌

歌

指 揮 福 永 陽 一 郎

作 詞 安 田 二 郎

作 曲 D. Shostakovitch

編 曲 福 永 陽 一 郎

曲 目 解 説

Meesse Solennelle de Sainte Cecile

Charles Gounod (1818~1893) は、フランスオペラ史上の不朽の名作「ファウスト」によって広く世に知られているが、宗教的作品にも、数多くの名曲を残している。そのミサ曲は18曲にも及ぶが、中でも著名なのは1855年の「聖チェチリアのための荘厳ミサ」と1852~1860年の間に作曲された「第2男声ミサ」であろう。題名の St. Cecilia は、音楽の守護神で、ローマ殉教者の聖女の中では、もっとも有名な一人である。彼女が潔白の徳に殉教の冠をあわせいただいたのは三世紀末のことで、殉教の日 は9月16日とされているが、古くからローマのテベレ川の西岸にあるこの聖女の家の上に建てられた聖堂奉獻の日の11月22日が祝日とされている。このミサ曲はこうした背景のもとに生まれたミサで、聖霊降臨祭の日曜日と万霊節の日曜日に奏される習慣となっている。

グノーの音楽は、シュエー G. chouquet の言葉をかりるなら「Voluptuousness (官能) と Mysticism (神秘)」という二元的な性向の融合によって実現されたものであり、劇音楽と宗教音楽とは、その二つの異なった結実にはならなかったように思われる。(宗教的信仰と劇的抒情性が、彼の本質にある、二つのエッセンスであるという意味において) このミサ曲においても、単なる形式的な教会音楽の域をこえた、いわば「劇的宗教的音楽 dramatic-religious music」ともいべき性格で、グノー自らこれを「フレスコ画のスタイルによる音楽」とよんでいるのは興味深い。ともあれここに、グノーの最も純粋な刻印があり、19世紀中葉のフランス音楽の最も真摯な一ページを見いだすことは少しも困難ではない。このミサ曲では、従来の教会音楽の習慣に反して、対位法的な手法がほとんど見られず、華麗で透明なホモフォニーによって一貫している点も留意すべきであろう。

なお、この曲は本来混声合唱のミサ曲であるが、有名な男声合唱のミサ曲と言えば A. Duhaupas の「荘厳ミサ」か C. Gounod 「第2男声ミサ」ぐらいのものであって、男声合唱のミサ曲のレパートリーを拡げようという意図から、福永陽一郎が男声合唱用として編曲したものである。

ミサ通常文は Kyrie, Gloria, Credo, Sanctus, Benedictus, Agnus Dei で構成されている。

Kyrie 主なる神とキリストに憐みを乞い願う祈り。

Gloria 三位一体の神を讃美しており、キリスト降誕のとき、天使の唱う詞いと高きところでは神に栄光があるように、地の上では御心にかなう人々に平和があるように(ルカ伝2章13節)より歌い始められている。

Credo 神と、人の救いに関する事を全て信ずると告白するのがこの部分の内容で「使徒信経」最初のユニゾンにより唯一の神を信ぜる事が厳かに歌われ、曲が始まる。

Sanctus 聖なるかな万軍の主、主の栄光は天地に満てりと荘厳に讃美を歌いあげる。

Benedictus “主の名によりて来り給える者祝せられ給え”と非常に清澄に美しく歌われる。

Agnus Dei “世の罪を除き給う神の小羊、我等に平安を与え給え” 敬虔な祈りと荘重な静けさの中に全曲を終る。

静かなムードただよう街のオアシス。

大阪駅でのお待ち合わせに。



TEA ROOM

ドライアド

TEL 312 2718

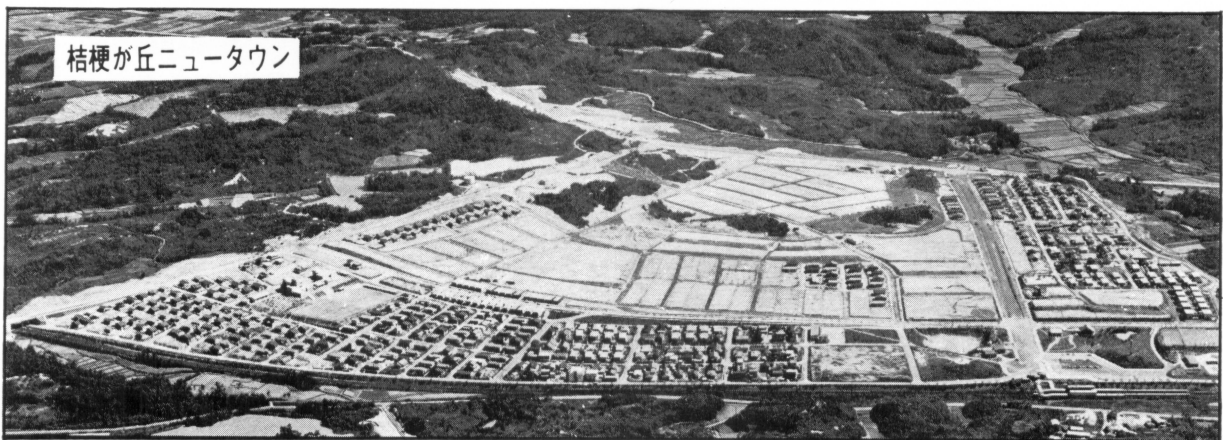
大阪駅東高架新梅田食堂街(味の一番街)

Glee's, Madrigals and Airs

16世紀にいたるまでのイギリス世俗歌曲はひじょうに乏しい。しかしその後イギリスは、イタリアのマドリガーレを取り入れて、従来のイギリスにはみられなかった世俗多声部歌曲を急激に発展させ独自のイギリスマドリガルを確立した。その様式は16世紀イタリア、マドリガーレの模倣に始ったにもかかわらず、最初からイギリスの国民的性格をそなえていた。つまり、イタリア、マドリガーレを英語という特殊性とともにイギリス人独特の快活さ、あるいはメランコリックな感情の中に卒直にとけ込ませたのである。又、イギリスマドリガルはイタリア、マドリガーレほどの様式上の均整や深さにはやや劣るが、音楽の自然な流れを重んじ、古来イギリス人の特性となっている和声の変化を巧みに駆使して独特の表現力をそなえている。このようなイギリスマドリガルはイタリア、マドリガーレが官延人や一部の限られた知識人たちの音楽であったのに対し、はじめから一般市民に愛され、各階層で広く歌われた合唱曲であった。

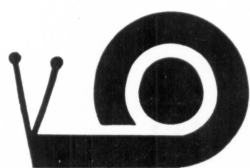
本日演奏する6曲は、イギリスマドリガルの中でも、後期の作品（17世紀初期）と、それより1世紀あとに、より気軽な形式をもつグリー（Glee）と呼ばれる作品（18世紀）である。なおグリーはマドリガルが対位法的であったのに対し、和声的な作品がごく普通であり、それがグリーの良さとなっている。

又、近代和声の特徴ある型である＜完全終止＞はマドリガルには、ほとんど見られないが、グリーにはしばしばみられ、多くの点でマドリガルと異なっている。なお本日演奏される曲は、すべてアメリカのエール大学の指揮者であったマーシャル・パーソロミューの手によって選ばれ、編曲されたものである。



桔梗が丘ニュータウン

ニュータウンの総合開発……



近鉄不動産

大阪市天王寺区上本町7丁目56-2

TEL (大阪) 772-1291

曲 目 解 説

男声合唱のためのコンポジション III

間宮芳生には、現在（1968年6月）までに、6つの「合唱のためのコンポジション」がある。その最初は58年に無伴奏混声合唱のために書かれたもので、その独特の手法が、日本の民族音楽の新しい表現法の発見であったと同時に、西欧には見られない独創的な合唱音楽の誕生でもあって、音楽の世界に新しい視野を開いたものといえる。

この「合唱のためのコンポジション」に一貫している特徴的な作風は、非常に徹底したものである。それは、民俗音楽の常として民謡を素材としていることはいうまでもないが、いわゆる民謡の合唱用の編曲とはちがって、素材となった民謡が、それとわかる形では決して姿をあらわさない。素材の中の日本の民族的音楽性を抽出し、それを音楽の素朴な契機とし、民族音楽の発想の基礎として、その出発点から、新しい創作がおこなわれているのである。これらの曲の場合、人声は楽器でしかなく、歌詞——正確に言えば歌詞のような音符についている文字——は、人声を効果的にひびかせるためのシラブルにしかすぎない。

たとえば、この男声合唱のための第三番コンポジションでは「鱸押の唄」「網起しの唄」「神楽舞」「念仏剣舞」などが素材として用いられているが、本来のそれらの唄の歌詞やうたわれたときと場合などは、すでに全く意味を持たず、同時に用いられている、ハヤシコトバやトナエゴト、芸能伝承の一般的な習慣としての太鼓や他の楽器のリズムを覚えるためにつけられた、意味は持たないが非常に便利なシラブルとともに、その語勢の持つエネルギーでしかない。だから、言葉の意味が通じないなどという不平は全く問題にならず、これらの作品は歌詞をもって人声でうたわれるにもかかわらず、抽象的な器楽作品となんらかわるところがない。

もう一つ、これらの作品は、バルトーク以後の現代音楽としての民族音楽の表現方法をとって、作曲家自身は、日本人の地声発声でうたわれることを期待しているような発言もしているが、世界的に共通した「共鳴発声」でうたっても、立派に日本民族の音楽性が表出できるほど、そのギリギリまで煮詰められ抽出された音の組合せは、純粋に日本そのものであって、むしろ、いわゆるベルカントでうたわれてこそ、作品にクローヴェルな価値があたえられる考えても、間違いはない。

福 永 陽 一 郎

おしゃれはメガネから。

強度の悩み解消。渦の见えないメガネ！

運動なざる人のための、ずらないメガネ。ゴル・フレーム！

“おしゃれな店”



メガネの

玉 垣

京・新京極 蛸薬師上ル 菊映前

TEL 021 0717

お買い上げの方に視力表付カレンダーを差上げます。

「十の詩曲」による六つの男声合唱曲

ドミトリ・ショスタコヴィッチ（1906年生れ）を、現代のベートーヴェンとして理解している人は数多いと思う。前衛的な活動をしている作曲家たちを別にすると、二十世紀の大作曲家と呼ばれてよいような人は、みな故人となってしまった。ほとんど引退したのに近いイゴール・ストラヴィンスキーは別格だが、ショスタコヴィッチの他には、イギリスのベンジャミン・ブリテンが精力的な活動をつづけているくらいで、そのブリテンにくらべると、ショスタコヴィッチは、はるかにベートーヴェン的であり、チャイコフスキー的で、巨匠の風格と、表現の親しみやすさと、建築的な構成とをあわせもった音楽をたくさん書いている。

「十の詩曲」は、世として十九世紀末から二十世紀はじめにかけて書かれた、ロシア革命詩人の詩によって、ソヴィエト革命前後の、ロシア民衆の生活、緊張、感情、精神を、合唱衆団の力によって表現しようとしたもので、元来、混声合唱曲である。

この曲に、音楽的にかたちづくられている、革命期の人びとのはげしい情熱、専制への憎しみ、自由への深い愛、そして人間の未来への大きな希望。そうしたものを、今日的なわれわれ自身のテーマとしてとらえ、男声合唱曲に編曲して、同志社グリーンクラブがうたったのは、四年前、ベトナム戦争のかげがようやく直接に、われわれの生活にかげを落しはじめた頃であった。

パリの和平会談がいっこうに進展しない今日、これを再びステージにのせることは、感銘深いことである。依然として、自由は人間のものになりきっていない。

福 永 陽 一 郎

御料理
富久すし
料理



京・縄手四条上ル

富久

(561) 1751・0984

ご あ い さ つ

日本全国にわたる、合唱活動の縮小的傾向の中で、今年も、同志社グリークラブの定期演奏会が開かれます。同志社グリークラブもまた人員などの点で縮少の傾向から逃れることができておりませんが、それでも、わたくしたちは、その縮少が、濃縮であることをねがい、努力をつづけてまいりました。定期演奏会は、その成否を問うべき、大切なステージであります。メンバー諸君が、生身をぶっつけて、美を生む努力をつづけてきたことに、わたくしも同化されたいと思い、生れるべき音楽を信じて、指揮台に立ちます。

今夜の音楽会が、聴いていただくすべてのみなさんにとっても、わたくしたち自身にとっても、小さくとも忘れることの出来ない、美しい思い出を残すものであることを、切に念願し、ごあいさつに代えます。

福 永 陽 一 郎

Snack

dunhill

11/23 新装開店
朝9時より
深夜2時迄

電停・船岡公園前東

ほんとうの鰻の味と京料理の風味

鰻と割烹 梅の井 ぎをん

大和大路四条上ル TEL 561-1004・6004

人間の歴史とは疎外の歴史であるといえます。偉大な天才は彼の時代の抑圧と疎外に対して、人間本来の自由を求め、芸術に昇華させました。

現代という混沌の中で生きる私たちは、私たちの存在をゆるがす程にまで深刻な疎外の中に生きているのです。この状況の中で私たち青年の行動は極度に複雑な様相を呈しています。すさまじいばかりの反体制の動きの群に、その党派抗争の激しさに、あるいは現代のけだるい様な日々の中にむなしく年老ていく群にみる動きの根底には、真に行動しようと激しく決意する者にしか抗しきれない様な、また逃避せざるをえない様な、あるいはその中に自己を埋没させてパラドクシカルな安寧を得ようとせざるをえない様な恐れと不安とを敏感にとらえた私たち青年の姿があると思われます。

私たち同志社グリークラブがここに、第64回定期演奏会を迎えるにあたり、私たち一人一人が真に行動しようと意志し、合唱音楽という創造活動に於ける私たちの可能性を追求するものでなければなりません。それは音楽創造の中で人間的な理想に目覚め、現状への根源的否定の精神に立脚して、私たちの若さを激しく燃焼させることにあります。人生に於いて、真に自己を自己たらしめるために。

幹事長 三 好 照 孝



椿本チエイン

本社 工場 大阪市城東区鶴見町620
埼玉工場 埼玉県飯能市新光20
支社 東京都中央区日本橋江戸橋2の8
営業所 大阪・名古屋・福岡・札幌
静岡・広島・神戸

——苦悩をこえて歓喜に到れ——この有名なベートーヴェンの言葉を、私達は今夜自分自身の体で感じようとしています。

思えば、この一年間、クラブメンバーの減少という状況は、グリークラブでも例外ではなく、私達は決して舗装道路を歩くことを許されず、メンバーの一人一人が、イバラの道を自分の足で踏みわけて歩んでまいりました。

私はいつもメンバーの一人一人が音楽の素晴らしいスペシャリストであることを願っています。私達の合唱も、一人抜けてどうということはないその他大勢組でなんとか形のついている合唱ではなく、歌っているメンバー一人一人の中から、音楽の蓄積を感じさせるそんな合唱（昨年来日したロジェー・ワグナー合唱団が素晴らしい合唱を聴かせてくれたのは耳新しいところです）を、目指して来たつもりです。

今日までの練習を通して私達の中にたくわえられて来たものが、セキを切って溢々とあふれ出すことを、願いながら、棒をとりたいと思います。

指揮者 桑 山 博

おこしやす!!

志南家

酒・ビール・一品料理

京・蛸薬師新京極東 でんわ (221) 3466

つり釜
串てん

ほんとうの太陽 ほんとうの海 ほんとうの空
ここには ほんとうの豊かな自然があります

新婚旅行のメッカ

志摩観光ホテル

TEL (05994)3-1211

別 館 新 賢 島 荘 TEL (05994)3-1221

別 館 賢 島 荘 TEL (05994)3-1231

お気軽にご利用願える

国民宿舎 賢島ロッジ TEL (05994)3-1235

伊勢志摩国立公園・賢島

大阪案内所 TEL 779-8800 (大阪都ホテル内)

Profile

福永陽一郎 (指揮者)



1926年神戸に生る。東京音楽学校（現芸大）本科ピアノ科出身，1951年藤原歌劇団に入団，ピアニスト，副指揮者，合唱指揮者として経験を積む。1956年—65年藤原歌劇団常任指揮者として活躍。同団の第三次渡米公演に同行。アメリカ，カナダの主要四十六都市の公演を指揮した。1959年・61年・63年・67年のイタリア・オペラ来日公演には副指揮者，合唱指揮者として参加。

歌劇指揮者として，レパートリーは五十数種のオペラを持ち，日本屈指のベテランである。

NHK-TVでは，「楽しいコーラス」「音楽をどうぞ」「音楽は世界をめぐる」のレギュラー指揮者をつとめ，他に「芸術劇場」「夢のセレナーデ」にも登場している。

合唱音楽に関して経験が深く，合唱界の第一人者の一人である。1952年，畑中良輔氏と共に，東京コラリアーズを創立，日本最高のプロ男声合唱団に育てた。

アマチュア・コーラスに対する理解と情熱も過去二十年間，断絶することなく持続され，同志社グリーククラブでは1961年より技術顧問であるほか，客演指揮，合唱講習会の講師，コンクールの審査員として，全日本的に活躍。又，合唱用の編曲作品は数百曲に及ぶ。

大久保昭男 (ヴォイス・トレーナー)

昭和28年東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。矢田部勁吉氏に師事。昭和34年，ドイツ・リート，日本歌曲により第一回のリサイタルを開く。その後，演奏に，大学合唱の発声指導に活躍。現在俳優座養成所講師。



嘉乃海隆子 (オルガニスト)

1956年 東京芸術大学ピアノ科卒業

1962年 慶応大学仏文科卒業

安川加寿子氏に師事 東南アジア演奏旅行

現在 エレクトーン演奏ならびに作曲，編曲活動を続ける

NHN教育テレビのレギュラー奏者



和 風 喫 茶

りんどう

お茶づけ

ゆどうふ

東園ボーリング場前 東京・東山松原下ル一筋目東入
TEL 561-2147

グリークラブ地方紹介

東日本地方

東日本グループといっても、中部地方から東北、果ては北海道までと種々雑多な連中の集まりなので、写真の面々がふぞろいなのは、全くしかたのない事です。ところが不思議なことに、8名（3名写っていない）のうち、真中の一人を除いて全部がトップテナーであるという、極めて単純な事実が存在するのであります。

さて遠き故郷に満足できなくてか、なぜか故郷を後にして、古き都に下宿生活をよぎなくされた我々は、何かにつけて落ちつきを失うのは、やむを得ないことですが、それは我々に自我の認識から自己の存在を確かめるのに非常に役立っているのであります。

そんなわけで我々はあの陰険な京滋地方や不粋な阪神地方に存在するグリーンメン達よりはるかにまさり、きびしさを暖かさとともに内包しているのであります……………？

待ちにまったこの定期演奏会で我々東日本グループの面々が持っている複雑な内面から造り出される音楽が、きっとあなたがたに何かを感じさせずにはおかない事だと思います。

(T. O)



京 滋 地 方

京都、滋賀出身の僕達は、写真を見てすぐおわかりのように、非常にみんな……………である。けれどもそんな事は人間の価値には何の関係もない。そう、それほどみんな男前なのである。そして現幹事長、現指揮者を筆頭に、この地方出身者はグリークラブの中でもその中核をなし、伝統と誇りを受け継いでいる。この伝統と誇りは同時に、僕達が生れ育ち、様々の経験をさせてくれた、京滋地方の古き伝統と誇りに通じるものである。

さて世の女性達よ、よく聞くがよい。京滋出身の僕達グリーンメンに愛される者は、最高に幸せ者であるということを。いつまでもいつまでも大切にしてくれ。

我々の明るく誠意ある心は、そのままグリークラブの心とも言われている。そんな心を持っているのに、どうしても貴女方は振り向こうともしないのかそんなにも僕達の顔はまぶしいのだろうか？ こんなに本当の事ばかりを書いても少しもキザさを感じさせない京滋の若者達。

古い歴史の香りと現代的なセンスを持ち合せた京都、満々と水をたたえた琵琶湖を持つ滋賀、そんな地方に住んでいる僕達は、本当に幸福である。

(Y. H)

グリークラブ地方紹介

阪 神 地 方

気温の高低だけが季節を知る唯一の目安、と云う大阪の、スモッグの空をあとにし、稲刈りの終わった田畑を車窓に見ながら、ああもうこんな季節なのかと、晩秋の情緒がふと我が心を満たす。この喧噪の社会にあって、いまだにしっかりと深い人間の味わいを持った誇り高き青年達、それが我々阪神在住のグリーンメン達である。

あるいは背広姿のサラリーマンと肩を並べ、あるいは、美しいオフィスレディに心をひかれ、あるいは夜遅く酔っぱらいに臭い息をかけられ、あるいは遠足の小学生に囲まれて、車中に見る色々な人間模様は、それが一つ一つ我々の心に積み重ねられてゆく、積み重ねられたこれら様々な糧は、時としてすばらしい情熱となって、我等若者を動かす。

ある者は学問をし、ある者は事業を志し、ある者は社会の矛盾にぶつかってゆく、そしてある者は詩にそれを発展させ、ある者は音楽にそれを発散させる。

あなたの横に並んで、つり皮を握り、静かに立っている若者は、もしかしたら、そのような若者であるかも知れない。

諸君、今宵の歌声に乾盃を、そして、さらに阪神在住のグリーンメン達に乾盃を。(T.O)



西 日 本 地 方 「グリーン維新」の志士たち

今年は明治百年に当たる年であり、「明治百年祭」が賛否両論渦巻く内に催され、「昭和維新」という言葉も盛んに使われている様だが、この一種の「維新ブーム」に乗かって我が同志社グリーンを語ってみるのも面白かろう。そこでまずグリーの現状はと言うと、60数年の歴史を持った社会が一大変遷期、言わば「グリーン維新」を迎えていると言う事が出来よう。この「グリーン維新」の立役者は我等西国出身者である事は、写真の勇姿を見て頂けば一目瞭然であろう。まさしく、かの薩長土肥の志士の再来である（実はこの四藩に属さぬ僻地出身者も若干居るのだが）。明治、大正、昭和と三代に渡り、日本国の音楽面での啓蒙活動に貢献し、固く鎖国政策（単に海外雄飛しないという意味での）を守ってきたグリーンも、我等西国の志士たちの主導的働きによって、やがてはその門戸を開き、日本の文化水準の高さを合唱を通じて海外に紹介し、又日本にまだ無い先進文化を取入れそれがひいては国際協調、純粋な平和運動を促進させるといった、とてつもなく大きな使命を持った新しいクラブへと発展するであろう。

(革命児下腹)



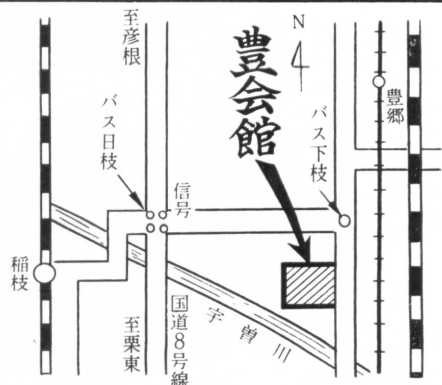
名 園 ・ 史 料 民 芸 館

財団法人

豊 会 館

滋賀県犬上郡豊郷村下枝56番地
TEL (トヨサト局) 3 5 6 番

AM 9:00~PM 5:00 大人 50円 小人 30円 団体割引あり



金曜日 休館

Glee Life '68

再び決算の日が巡って来た。この一年もまた、多忙なグリーライフであったことを思う。我々はこの決算の日臨んで、早くも忘却の彼方へ埋沈を開始したこの一年を、今ひとたび呼び戻したい。

12月 数多くの演奏会を持つグリーライフは、定期演奏会が終ったといえども、息抜きをすることを許さない。未だその余韻が消えやらぬうちに全同志社メサイア演奏会がやって来る。男性合唱団グリーが混声で行なう唯一の演奏会。ソロを交え、オーケストラを伴奏にしたこの壮大な合唱にグリーメンは新たな感動を呼び起こされる。

1月 Farewell Concert!! 青春の情熱と可能性を投入したグリー、それに答えて限らない感激を与えてくれたグリー、そのグリーを今しも去ろうとしている諸兄達。別れは悲しく辛い。しかしグリーメンよ知れ、永遠の歳月を有限に——4年という限られた時日に画する日があるからこそ、グリーライフは尊く、美しく無附の価値を有するのだ。去り行く者に栄光あれ!!

2・3月 4年生の抜けた寂しさとグリーの重さを一身に感じながらも、豊橋・札幌への演奏旅行。しっかりやらねば……。

4月 「音楽の全身に充満した大丈夫の入り来たらんことを」願いながら入学式に臨む。我々のハーモニーにゾクとしたか「部員1人あたり2人勧誘」のノルマの故か、一見まじめそうなフレッシュが、ぞくぞく入部してくる。開講と時等しく練習開始。フレッシュにはグリーに名高き御所時代の到来。

5月 新学年の演奏会のトップは関西六大学。今年は僅か18人でこのステージを守った……。外国からは米国のカリフォルニア大学と西独のミュンスター大学の合唱団を迎えた。昨年のハーバードに続いてで、同志社グリーも国際色を帯びてきた。

6月 所謂ハーモニーをしたら違うと言われ始終不協していたらほめられたという。事情を知らぬ人が聞いたら耳を疑うようなことがまかり通ったコンポジション。ハーモニー感のよい(?)グリーメンは大いに戸惑った。この曲を押し立てて、地元関西での東西四大学合唱演奏会……。指揮棒がピタリと止まる。緊張の数秒が流れる。続いて万雷の拍手。やった!! 我々は全世界に通ずる表現法で日本人の真の心を歌いあげたのだ。

7・8月 再び演奏旅行。今回は和歌山、徳島、岡山、福山の4ヶ所だ。暑い。ステージコートにも汗がにじむ。旅行中、鈍感なはずのグリーメンの一部が、不思議にも食中毒にかかって岡山でダウン。非常なピンチに追い込まれたが、宿の人達の徹夜の看病で奇蹟的に回復、辛くも演奏会を終えることができた。このときは、ほんとうに嬉しかった。宿を去るときお礼に「赤トンボ」を歌ったら、感余って泣いたよなあ。グリーメンは以外と純情であることを発見した。

9月 合宿——信州野尻湖、もう肌寒い。練習、練習の明け暮れ。この合宿でフレッシュは4年生から洗礼を受けオールドの仲間入りをし、グリー一般教養を教えられる。

10月・11月 「秋深し、煙ふかし、イモふかし」のころになると定期演奏会へ向って猛練習である。いよいよ追い込みにかかる。と指揮者の叱咤が容赦なく飛ぶ——「ピッチ低い」「リズムが悪い」——そしてやって来たこの日——一年の成果を問う決算の日。「我らの歌声よ、とどろきわたれ、いざ!!」



株式会社 図書印刷 同朋舎

京都市下京区壬生川通五条南入

TEL [351] 0802・2716

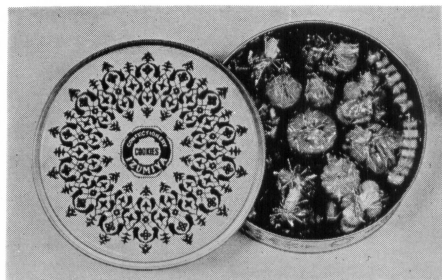
グリークラブ 64年の歩み

我クラブは今年で創立64年、現在部員100余名という大世帯で、その目的たる「同志社精神を載し、メンバー相互のメンタルハーモニー・カレッジライフの向上」に不断の精進を続けております。明治34・35年頃は単に賛美歌を練習するための小グループだったのですが、明治44年現名誉顧問片桐哲先生がこれをグリークラブと名付け、始めて組織化されました。しかし聖歌隊的なものに飽きたらない学生が大正二年プリムローズなる合唱団を組織、一般の合唱音楽の研究につとめるようになりました。以後両合唱団は或は共に或いは別に活躍し、その足跡は遠く、満洲、朝鮮、中国、台湾に及んでいます。昭和16年両合唱団は合併し、同志社大学男声合唱団となり、戦後いちはやく復活し、同志社グリークラブとして今日に至っております。その間、毎年の定期演奏会、東西四大学合唱祭、関西学院グリークラブとの交歓演奏会、関西六大学合唱演奏会、立教大学グリークラブとの交歓演奏会、テレビ・ラジオ放送、毎春夏の演奏旅行などに努力を続けております。かくの如く半世紀を超える輝かしい歴史の間、1000名近い先輩を送り、今なお音楽界で活躍中の内田栄一、大中寅二、湯浅永年、山口隆後、宅孝二、水谷央、今西善治郎の諸氏もその一人であります。現在、福永陽一郎先生を技術顧問、大久保昭男先生をヴォイストレーナーとしてお迎えし、より高度な音楽の創造を目的になお一層前進せんと努力いたしております。

Home Made Cookies

ホームメイド・クッキー

御贈答に好適品



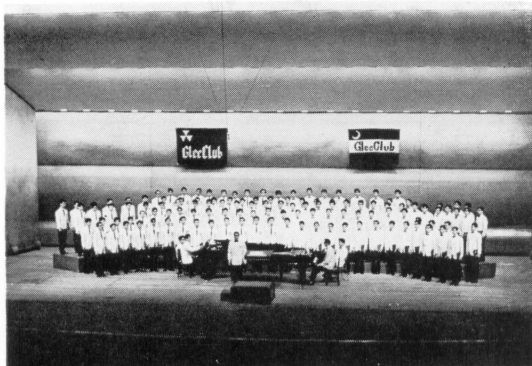
純欧風銘菓

泉屋

本社 京都市中京区烏丸二条下ル TEL 231代 4185
大阪店 梅田新阪神ビル1階 TEL 341代 9369

京阪神・姫路・名古屋・東海・中国・四国
九州・北陸・山陰・各有名百貨店

グリークラブ1年のあしあと



- | | | |
|------|--------|--|
| 1967 | 11月24日 | 63rd 同志社グリークラブ定期演奏会
(京都会館第一ホール) |
| | 25日 | 朝日新聞社主催チャリティーコンサート
全同志社・関学グリークラブ合同演奏会
(大阪フェスティバルホール) |
| | 26日 | 92rd EVE 大音楽祭 (学館ホール) |
| | 12月24日 | 全同志社メサイヤ大演奏会
(京都会館第一ホール) |
| 1968 | 1月11日 | 63rd 同志社グリークラブ
卒業生のための送別演奏会
(京都会館第一ホール) |
| | 3月4日 | 春季演奏旅行 (豊橋, 札幌) |
| | 6日 | |
| | 20日 | 卒業式出席 |
| | 21日 | |
| | 4月5日 | 入学式出席 |
| | 6日 | |
| | 5月8日 | 米国々務省派遣文化使節
カリフォルニア室内合唱団演奏会主催 |
| | 5月9日 | 第二回関西六大学合唱演奏会
(神戸国際会館) |
| | 15日 | 同志社グリークラブ・ミューンスター
マドリガルクワイヤー交歓演奏会
(栄光館) |
| | 6月19日 | 藤川学園海外派遣学生選抜コンテスト出演 |
| | 22日 | 東西大学合唱演奏会
(京都会館第一ホール) |
| | 23日 | 〃
(大阪フェスティバルホール) |
| | 26日 | 奈良一条高校音楽会出演 |
| | 8月3日 | 夏期演奏旅行 (和歌山, 徳島, 岡山, 福山) |
| | 11日 | |
| | 9月9日 | 夏期合宿 (野尻湖) |
| | 14日 | |
| | 16日 | 同志社大学学園歌レコーディング |
| | 10月12日 | 同志社チャリティーコンサート
(徳永ゼミ主催) |
| | 11月2日 | 梅花女子短期大学カレッジデー出演 |
| | 11月3日 | 成安女子短期大学学園祭出演
ノートルダム女子大学学園祭出演 |
| | 7日 | 和泉高校音楽会出演 (岸和田市民会館) |
| | 11日 | 朝日新聞社主催チャリティーコンサート
同志社グリーとマンドリンの夕べ
(大阪フェスティバルホール) |
| | 13日 | 奈良, 富雄中学校音楽会出演 |
| | 15日 | 全国看護婦研究会出演
(京都会館第一ホール) |
| | 24日 | 93rd 同志社EVE 大音楽祭出演
(学生会館) |
| | 12月14日 | 64th 同志社グリークラブ定期演奏会
(京都会館第一ホール) |
| | 24日 | 全同志社メサイア大演奏会
(京都会館第一ホール) |

Members

名 譽 顧 問 片 桐 哲
 顧 問 遠 藤 彰
 技 術 顧 問 福 永 陽 一 郎
 ヴォイス・トレーナー 大 久 保 昭 男

役 員

幹 事	長 政	三 上	好 宮	照 五	孝 郎	指 揮 者	桑 山	博
内 外	政 政	小 織	倉 江	良 美	介 彦	副 指 揮 者	西 野	正 教
外 会	計 計	福 東	岡 英	美 達	彦 達	パート・リーダー		
ス テー	ジ 行	小 浜	川 田	利 陽	夫 三	Top Teonr	金 沢	良 二
演 奏	旅 務	小 沢	田 谷	信 史	一 郎	2nd Tenor	福 島	稔 久
外 事	庶 務	京 植	村 原	久 裕	元 繼	Baritone	鶴 崎	隆 高
内 事	庶 務					Bass	大 崎	俊
文 連	常 任 委 員							
会 計	サ ブ							
演 奏	旅 行 サ ブ							

Top Tenor

千 頭 英 雄 (商4)	同 志 社 高	小 瀬 助 (商4)	同 志 社 香 里 高	平 松 実 (工2)	嵯 峨 野 高
藤 田 和 久 (商4)	同 志 社 香 里 高	福 島 稔 (商3)	桂 高	沢 田 信 一 (法2)	同 志 社 香 里 高
築 山 直 史 (工4)	岡 崎 高	金 田 稔 (法3)	嵯 峨 野 高	竹 内 俊 行 (法2)	総 社 高
浜 田 文 隆 (法3)	洲 本 高	松 本 祐 二 (商3)	大 牟 田 北 高	植 村 久 元 (法2)	畝 傍 高
東 英 達 (商3)	小 松 高	春 成 博 (法2)	同 志 社 香 里 高	一 新 秀 樹 (文1)	堀 川 高
金 沢 良 二 (法3)	和 泉 高	小 石 伊 久 男 (商2)	桂 高	松 本 隆 雄 (工1)	東 筑 高
北 野 博 之 (文3)	同 志 社 香 里 高	柴 田 正 次 郎 (法2)	園 部 高	竹 本 三 千 雄 (法1)	高 津 高
木 下 德 弥 (工3)	札 幌 北 高	助 野 政 和 (法2)	芦 屋 高	田 中 正 則 (商1)	亀 岡 高
織 江 信 (経3)	山 形 南 高	堀 江 孝 (法1)	堀 川 高		
上 宮 五 郎 (文3)	時 習 館 高	木 戸 敏 博 (法1)	同 志 社 香 里 高		
栗 飯 原 裕 繼 (文2)	同 志 社 香 里 高	室 和 夫 (法1)	桃 山 高		
京 谷 史 郎 (文2)	新 湊 高	田 窪 徹 (商1)	今 治 西 高		
松 野 正 信 (法2)	同 志 社 香 里 高	渡 辺 一 平 (工1)	鴨 沂 高		
山 田 邦 博 (経2)	洛 北 高				
相 川 義 直 (法1)	富 山 東 高				
鹿 毛 格 男 (法1)	三 池 高				
加 藤 隆 (商1)	洛 東 高				
世 良 正 則 (法1)	舟 入 高				
島 本 真 明 (工1)	星 陵 高				
高 橋 博 (経1)	彦 根 東 高				

Bariton

檜 垣 康 治 (法4)	国 泰 寺 高	坂 東 憲 治 (工4)	富 岡 西 高
桑 山 博 (商4)	洛 東 高	坂 下 知 司 (工4)	洛 北 高
松 田 五 雄 (商4)	同 志 社 香 里 高	吉 本 孝 失 (法4)	大 濠 高
持 田 克 己 (神4)	楠 枝 高	真 島 信 行 (商3)	洛 北 高
矢 頭 宜 男 (経4)	中 津 北 高	西 野 正 教 (商3)	布 施 高
福 岡 美 彦 (法3)	汎 愛 高	大 崎 高 俊 (法3)	淀 川 工 業 高
浜 田 雄 策 (文3)	汎 愛 高	浜 田 陽 三 (文2)	同 志 社 香 里 高
三 好 照 孝 (商3)	洛 東 高	井 上 正 昭 (法2)	滝 川 高
小 川 利 夫 (商3)	瑞 陵 高	前 田 憲 一 (工2)	同 志 社 香 里 高
小 倉 良 介 (工3)	八 戸 高	岡 山 滋 (経2)	小 倉 高
鶴 田 隆 久 (工3)	布 施 高	大 西 秀 孝 (文2)	高 松 高
渡 辺 寿 一 郎 (工3)	長 田 高	高 田 英 生 (法2)	山 崎 高
		石 井 保 明 (商1)	児 島 高
		片 岡 功 (1)	舟 入 高
		岸 山 信 雄 (工1)	都 城 泉 ケ 丘 高
		齊 藤 多 津 之 (法1)	同 志 社 香 里 高
		上 田 行 広 (経1)	洛 北 高

2nd Tenor

雨 森 伸 爾 (法4)	阿 部 野 高
浜 本 博 (法4)	同 志 社 香 里 高
岩 田 赴 夫 (法4)	勝 出 高
松 本 公 郎 (文4)	同 志 社 香 里 高

お し ら せ

同志社グリークラブ創立64年度卒業生の為の Farewell Concert

時

所

京都会館第一ホール

入場無料(整理券)

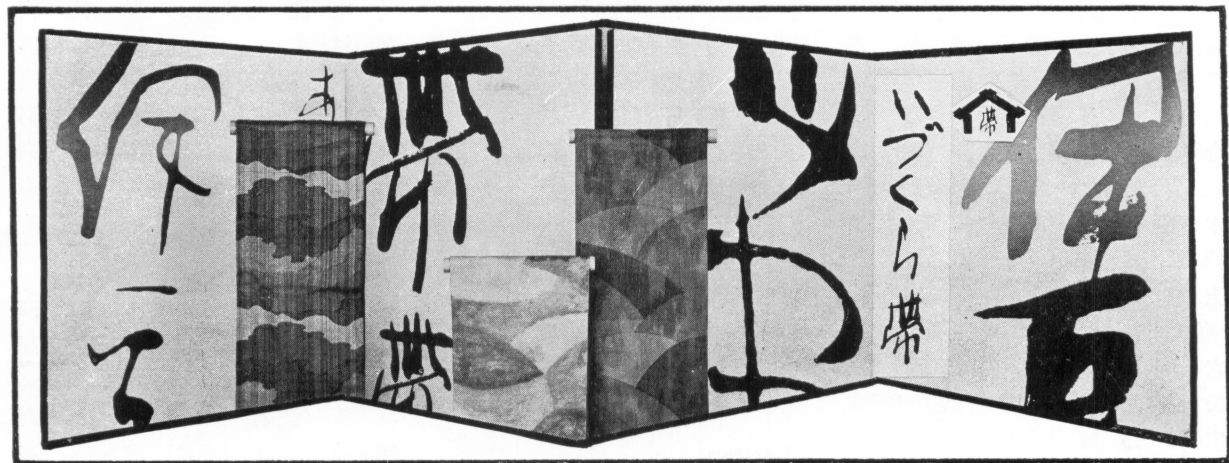


TIFFIN

北白川別当町下ル西側
TEL(701) 5430

**Hunburger
&
Sarad**

P.M 12-2
P.M 5-11



●キャップで統一

香りで統一

for fresh men *Kanebo*

男性化粧品
カネボウ

DANDY

繊維製品から化粧品まで 世界でただひとつ 総合の美をつくる **カネボウ**

PUT THE REAL GOTHING

Men's Clothing

YORK

kita